

# 令和8年度 浜松市長杯（ナガセケンコー杯浜松支部予選）実施要項

## 1 ねらい

- ① 浜松地区の中学生ソフトボールチームのレベルアップとマナーの向上
- ② ナガセケンコー杯出場チームの決定

## 2 主 催

静岡県ソフトボール協会浜松支部 中学生の部

## 3 期 日

令和8年4月26日（日）、5月9日（土） 予備日：5月17日（日）

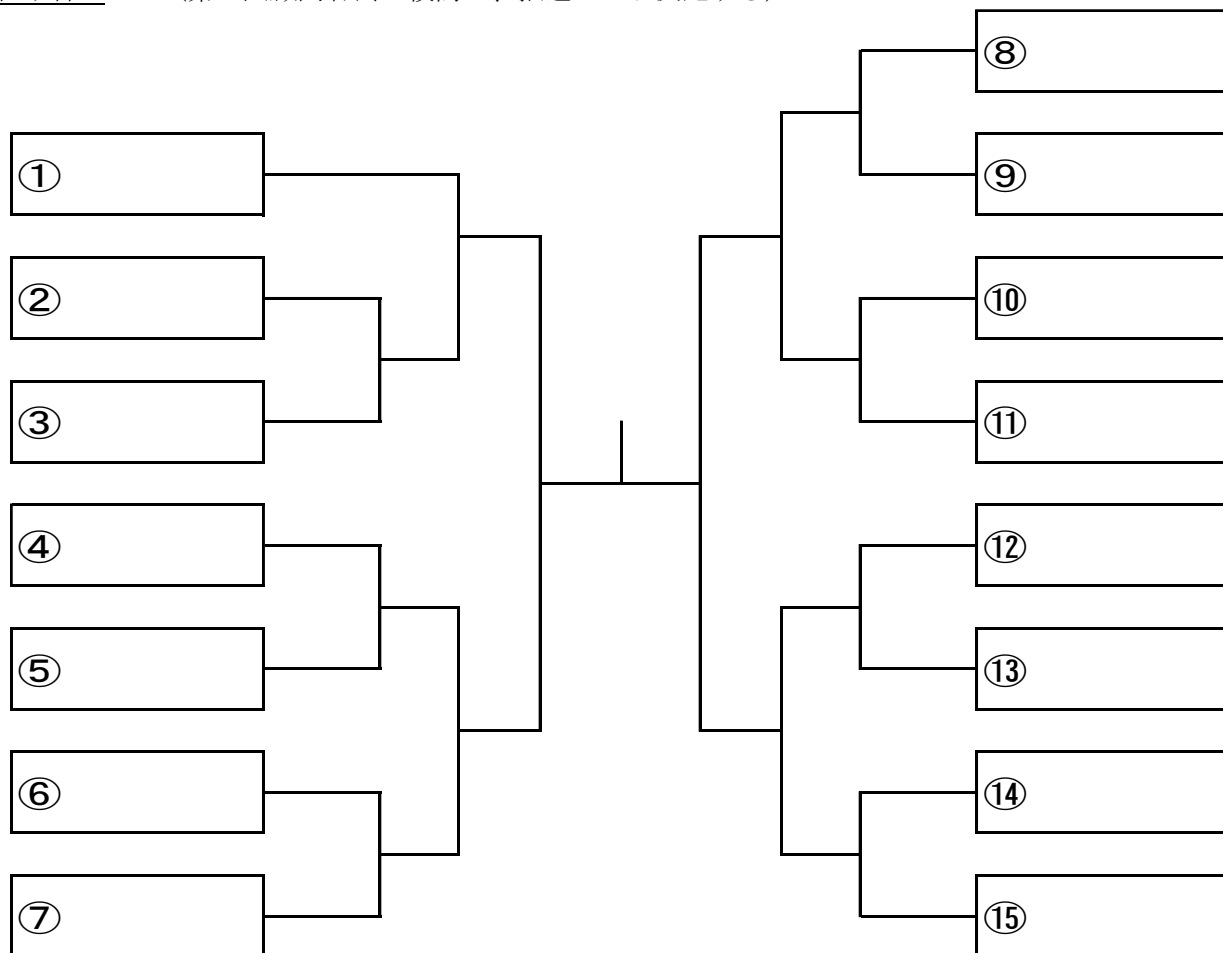
## 4 会 場

和地山公園グラウンド （浜松市中区和地山三丁目10番1号）

## 5 試合日程

	第1日目 (1回戦、2回戦)	第2日目 (準決勝、決勝、順位決定戦)
監督会議	7:45	7:45
第1試合	9:00 (1回戦)	9:00 (準決勝)
第2試合	10:40 (1回戦)	10:40 (決勝、3決)
第3試合	13:00 (2回戦)	

## 6 組み合わせ （第1回顧問者会で検討し、抽選により決定する）



## 7 大会規定

- ① 競技は、参加チーム計15チームで行う。
- ② 登録選手は25名以内、コーチ2名以内とする。これに加えて、スコアラー1名、引率責任者1名、トレーナー1名とし、他はベンチに入ることはできない。
- ③ 登録選手は必ず背番号と胸番号を所定の位置つける。主将は10、監督は30、コーチは31~32をつけ、選手と同じユニフォームを着用すること。やむを得ず、ユニフォームがそろわない場合も、選手、監督を問わず胸番号と背番号だけはつけること。監督会議は、監督がユニフォーム着用のうち参加すること。
- ④ ベンチは、プログラム記載による若番を一塁側とする。
- ⑤ 試合は7回、または90分とし、90分を超えて次のイニングに移らない。同点の場合はタイブレークを行う。ただし、タイブレークを行う際は、90分を超えても試合を続行する。
- ⑥ 得点差によるコールドゲームは、1回25点差、2回20点差、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差とする。
- ⑦ フィールドイングは5分間とし、ベンチにいる監督、コーチ、登録選手で行う。当該チームのその日の最初の試合のみ行う。
- ⑧ キャッチャーは必ずボディプロテクター、ヘルメット、スロートガード付きマスク、レガーズを着用すること。
- ⑨ いつでもいかなる場所でも投球練習の際に捕手は、キャッチャーマスクを着用すること。
- ⑩ 次打者、打者、走者、ベースコーチ（選手が行う場合）は必ずヘルメットを着用すること。
- ⑪ 金具付きスパイクの使用は禁止する。
- ⑫ バットひきなどは、登録選手が行うこと。
- ⑬ 試合球は、公認球（検定12インチ）とし、ナガセケンコー12インチ球を使用する。試合球は、大会主催者で用意する。
- ⑭ その他は、2026 オフィシャルソフトボールルールに準じて行う。
- ⑮ 天候等によるコールドゲームは採用しない。試合の継続が天候等の理由により困難となった場合はサスペンデッドを採用するが、審判員と会場の変更は認める。
- ⑯ タイブレークとなった試合後に連続して試合がある場合や、第2試合と第3試合が連続している場合は、次の試合の開始時間を、当該チームの監督、審判と相談して決定する。試合開始時刻は早めない。
- ⑰ 昨年度合同チームを組んでいた学校は、昨年度と同じ学校と合同チームを結成する場合に限って、合同チームでの出場を認める。

## 8 参加料

7,000円（審判代6,000円+保険代1,000円）

それぞれのチームの大会初日の監督会議の際に支払いを行う。

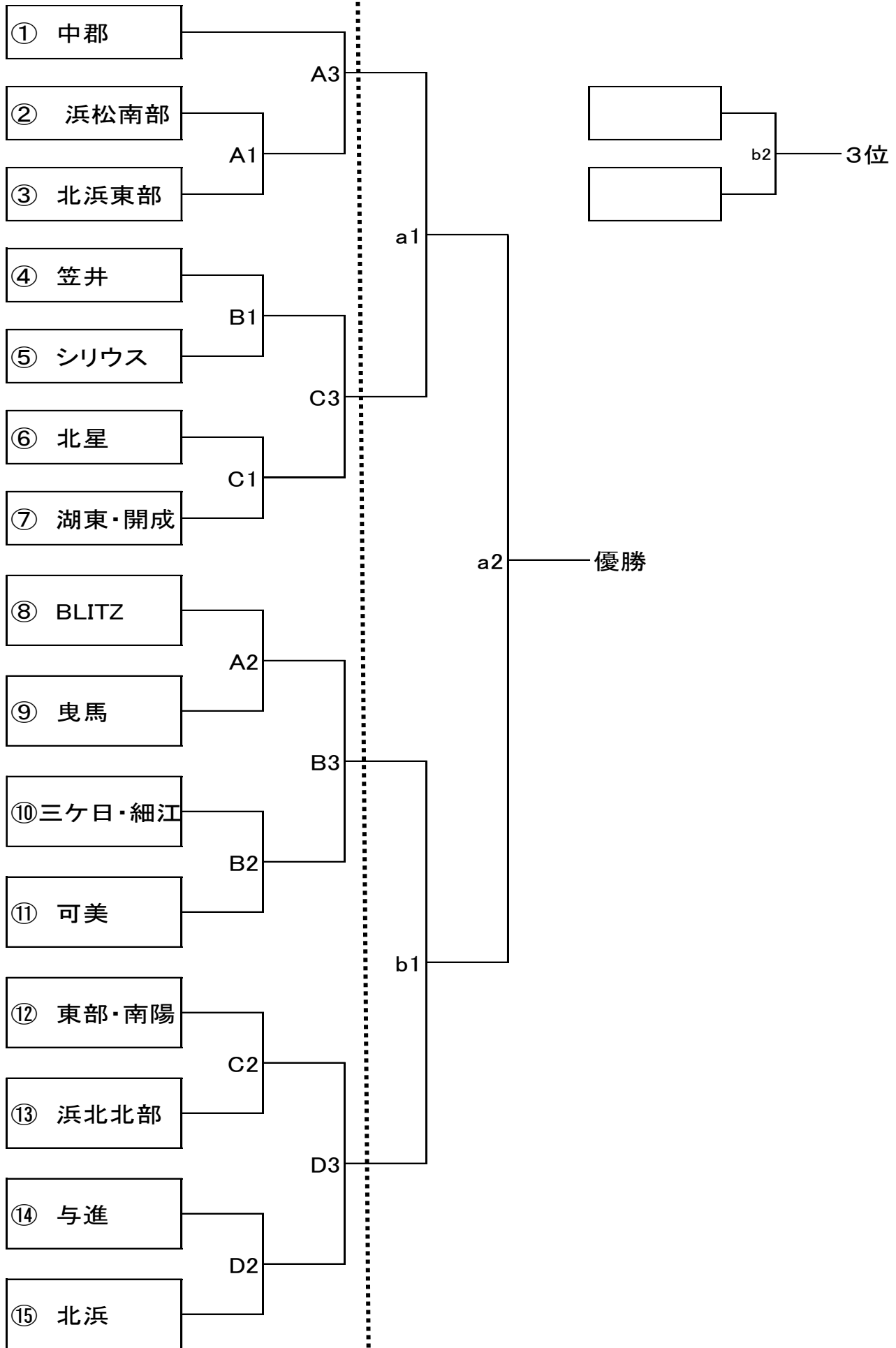
## 9 その他

- ① 天候不順で開催の可否が不明な場合は、6時の時点で主催者が判断をする。各顧問が部長・副部長に問い合わせる。（不明瞭の場合は、6時30分まで判断を延長する。）
- ② 本大会の上位4チームは、6月7日（日）、6月13日（土）に実施されるナガセケンコー杯の出場権を得る。なお、ナガセ県大会の優勝チーム・準優勝チームはそれぞれ上位大会（全日本大会・中日本大会）に進出するため、中体連の夏季大会を辞退する。

【決勝トーナメント】 令和8年 4月26日(日)、5月9日(土)

第1日目

第2日目



【1日目】審判割り

	A面	B面	C面	D面
9 : 00～	A 1	B 1	C 1	D 1
	⑧、⑨	⑩、⑪	⑫、⑬	なし
10 : 40～	A 2	B 2	C 2	D 2
	①、A 1 勝ち	④、⑤	⑥、⑦	A1 負け、協会審
13 : 00～	A 3	B 3	C 3	D 3
	A 1 負け、A 2 負け	B 1 負け、B 2 負け	C 1 負け、C 2 負け	D 2 負け、協会審

【2日目】審判割り

	A面	B面
9 : 00～	a 1	b 1
	協会審	協会審
10 : 40～	a 2	b 2
	協会審	協会審

※審判は、顧問または副顧問、各チーム審判資格保持者が実施することとする。